

小田原医師会主催セミナーの後援を行いました

さがみ信用金庫（理事長 秋葉勝彦：小田原市本町）は、小田原医師会（会長 渡邊清治：小田原市久野）が主催した「持分なし医療法人への移行・事業承継」セミナーの後援を行いました。

【後援の背景と経緯】

地域医療の重要な担い手である診療所医師の年齢は、平均で 59.6 歳、約 2 割が 70 歳以上との調査※が有ります。病院勤務医の平均年齢 46.7 歳に照らすと、診療所医師の高齢化は顕著であり、近年は診療所の休廃院・解散が急増しています。全国約 10 万人の診療所医師の「医業承継」は、地域医療体制維持にかかる大きなテーマとなっております。 （※平成 28 年医師・歯科医師・薬剤師調査）

当金庫は中小企業の事業承継支援に取り組んでおり、一般企業同様の課題を抱える医業の分野でも何かお手伝いしたいと考えました。そこで、小田原医師会に対し「円滑な医業承継対策」の一環として国が進める「持分なし医療法人」に関するセミナーの開催を打診し、後援に至ったものです。

【セミナーについて】

当該セミナーは、小田原医師会の多大なるご協力のもと、平成 30 年 9 月 26 日(水)「おだわら総合医療福祉会館」にて開催されました。厚生労働省医政局医療経営支援課より染谷医療法人指導官、東京税理士会小田原支部より上田税理士を講師にお迎えし、持分なし医療法人への移行と事業承継について講演いただき、出席者 31 名の皆さまは熱心に耳を傾けられました。



当金庫は、今後ともお取引先企業の持続的な成長・発展を支援するため、お客さまのニーズに応じた質の高いサービスをご提供できるよう努めてまいります。

■本件に関するお問い合わせ

さがみ信用金庫 地域元気創造部
(TEL: 0465-24-3176)